

平成23年

# 豊岡市政10大ニュース

平成23年は、東日本大震災や豪雨によって広い地域が被災しましたが、全国で温かい支援の輪が広がりました。市では、JR豊岡新駅舎完成や市新庁舎建設工事着手、南極への職員派遣など、未来へつながるさまざまな事業が進行しました。これらの中から市政10大ニュースを選びました。

《問合せ》秘書広報課広報・交流係 ☎23-1111

(日付順)

## ●コウノトリをモチーフにしたJR豊岡新駅舎が完成。宇宙や鉄道にも「こうのとりのり」

(1月22日、2月13日、3月12日)

豊岡駅前広場整備に伴い、JR西日本が建設を進めていた豊岡駅の新駅舎が2月に完成しました。1月には、宇宙ステーション補給機(HTV)「こうのとりのり」2号機の打ち上げが成功し、3月、特急「こうのとりのり」が運行を開始しました。

## ●懸案の鳥居橋、中郷築堤が完成

(3月30日、10月7日)

平成16年台風23号災害後の懸案の鳥居橋が3月に完成しました。また、地域の方々の念願の中郷築堤工事が10月に完成し、それまで無堤防であった地域の安全・安心が飛躍的に向上しました。

## ●第53次南極地域観測隊員に市職員が決定(6月15日)

第53次南極地域観測隊越冬隊員に本市職員が決定しました。県内の自治体からは初めての派遣になります。12月に南極へ到着し、廃棄物処理や浄化槽の維持管理など環境保全業務を担当します。

## ●市の農業関係者が名誉ある賞を続々受賞(7月14日～12月2日)

コウノトリと共生する環境に優しい農法に取り組む中谷農事組合法人が、全国農業コンクール全国大会で名誉賞(農林水産大臣賞)を受賞しました。また、ピーマンの生産性向上の技術を確立した松本春雄さんが、平成23年度農事功績表彰において、県内では大正5年以来となる紫白綬有功章を受賞しました。さらに、高品質の卵生産と地域に根ざした6次産業を展開した(株)西垣養鶏場が、農林水産祭・畜産部門で最高賞の天皇杯を受賞し、「コウノトリ育む農法」の確立と環境創造型農業を推進した畷 悦喜さんが、兵庫県農業賞を受賞しました。

## ●神鍋線「上限200円バス」スタート(10月1日)「チクタク」も拡大

利用者の増加により路線収支の改善を図る「神鍋線『上限200円バス』社会実験」を始めました。また、4月に、地域主体の公共交通「チクタク奥山」が本格運行を開始し、5月には、「チクタク資母」が、7月には、「チクタクひぼこ」が運行を開始しました。

## ●東日本大震災被災地と豪雨被災地にさまざまな支援(3月11日～)

3月11日に発生した東日本大震災被災地に、当日から職員を派遣するなど、迅速な支援を行ってきました。また、市民の皆さんからの物資や義援金などを被災地へ届け、ボランティアの派遣も行いました。さらに、11月、市内14小学校児童が収穫したお米を、市内11中学校の生徒が作ったメッセージとともに送りました。豪雨の被災地にも、物資支援や職員派遣を行いました。

## ●市新庁舎建設工事に着手(4月20日)

豊岡固有の自然・歴史・伝統・文化を大切にするまちづくりの基本理念のもと、新庁舎建設工事に着手しました。今後、平成25年3月の完成に向けて工事を進めていきます。

## ●市の情報発信を多彩に展開

(6月24日～10月31日)

6月、観光PR用短編映画が完成しました。7月には、首都圏での豊岡の知名度アップを図るため、豊岡市アンテナショップ「コウノトリの恵み 豊岡」をオープンし、ウェブサイト「美人時計」で城崎温泉をPRしました。9月、豊岡市観光プロモーションビデオ「ひとつ旅。豊岡」を「大阪マルチビジョン48」で放映し、10月には、三省堂書店の文庫本ブックカバーとしおりに本市イメージ広告を掲出、JR大阪環状線の鉄道車両1編成(8両)まるごと、本市のイメージ広告で埋め尽くしました。

## ●木質バイオマスの利活用に新たな展開

(9月1日)

木質ペレット製造施設が完成しました。ペレットの製造・販売が開始され、豊岡型地域資源循環システムが整いました。また、ペレットストーブを設置する市民への補助制度を設けました。さらに、12月、市が削減した二酸化炭素排出量の売却取引が県内自治体で初めて認められ、市の収入になりました。

## ●水道事業会計において支払利息の算定誤りが判明(11月18日)

4月1日からの水道料金改定に際し、支払利息の算定を誤り、誤りが分かった後も、間違った金額で予算を計上していました。不適切な事務処理を反省し、再発防止を約束しました。

## 効果実感!

# ヘルスアップ教室体験会開催

現在、市内で開催しているヘルスアップ教室は、筑波大学の研究結果をもとに効果が実証されたプログラムを活用した健康運動教室です。その運動プログラムを「ちょこつと体験」しませんか？

## ヘルスアップ教室では

- ・参加者の90パーセントの方が、体力の若返りに成功!
- ・減量目標者の77パーセントの方が、腹囲の減少に成功!

## こんな方にお勧め

- ・無理なく体力を付けたい
- ・膝痛や腰痛を予防したい
- ・お腹回りをへこませたい

## ヘルスアップ教室体験会

▽日程・会場 下表のとおり



▲ヘルスアップ教室の様子

### <日程・会場>

地域	日程	会場
竹野	2月2日(木)	竹野健康福祉センター
日高	1月30日(月)	日高農村環境改善センター
出石	2月2日(木)	出石健康福祉センター
但東	1月31日(火)	但東健康福祉センター

※時間：午後2時～4時

### ▽実施内容

- ・運動プログラム体験(簡単な筋トレ・速歩など)
- ・筋力年齢測定
- ・ヘルスアップ教室の概要や成果の紹介

▽定員 20歳以上の市民

▽各会場30人程度(先着順)

▽持ち物 お茶などの水分と上靴を持参の上、動きやすい服装で参加ください。

▽申込期間 1月10日(火)～27日(金)

▽申込み・問合せ 健康増進課成人保健係

☎24-11127

## 健康づくり講演会

# 「1日5分 誰でも美しくなるエクササイズ」

「肥満を解消したい」「血糖値が高くなってきた」「筋肉を付けて関節痛を予防したい」という方、手軽に始められ、効果がある運動方法を楽しく学びませんか。

▽日時 2月5日(日)午後1時30分～3時30分(受付午後1時～)

▽会場 健康福祉施設(立野町)

▽講師 熊本大学政策創造研究教育センター教授 都竹茂樹さん



▲都竹茂樹さん

### ▽内容

- ・手軽に始めることができ、効果がある運動方法の紹介
- ・実技(自宅で簡単にできる体操)

▽参加費 無料

▽定員 100人程度(先着順)

## 「体力測定・運動相談」を開催します

筋力をはじめとする多くの体力構成要素は、一般的に20歳代をピークに低下していきます。現在の「体力」と「体組成」を知って、運動のきつかけづくりや日頃の運動の効果を確認してみませんか。

### ▽開催日

- ・1月20日(金)
- ・2月18日(土)
- ・3月11日(日)

▽受付時間 午前10時～午後8時

### ▽場所 ウェルストーク豊岡(立野町)

▽対象者 20歳以上の市民

▽内容 簡単な体力測定  
ボディースキャン(体組成測定)  
運動アドバイス



※ボディースキャンは、営業時間内であれば、いつでも利用いただけます(事前申込み不要)

▽申込方法 来庁または電話で申し込みください。

※午後1時から講演会開始まで、希望者に体年齢測定を実施します。

※講演会終了後、希望者に運動教室(はつらつチャレンジ塾・ヘルスアップ教室)の申込みを受け付けます。詳細は市広報紙1月25日号に掲載予定です。

▽申込期限 2月3日(金)

※健康ポイント制度対象事業(100ポイント)

▽申込み・問合せ 健康増進課 ☎24-11127

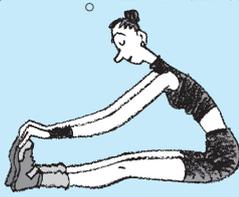
申込み不要。

▽参加費 無料

▽定員 各50人(先着順・要予約)

▽申込方法 ウェルストーク豊岡総合受付窓口で直接または電話で申し込みください。

※健康ポイント制度対象事業



▽申込み・問合せ ウェルストーク豊岡 ☎24-0582